

仲間づくり促進モデル事業実施記録(令和 3年度)

組織名:シニアクラブ長泉

仲間づくり推進 チェック表項目	年月日	内 容
1 実施方針と 組織づくり	令和3年4月	(推進組織構成メンバー他) ・シニアクラブ長泉理事(参加者:単位クラブ会長) プラスワン委員会(各クラブ1名) プラスワン委員会から提言の周知(会員増強活動)
2 現状把握	令和3年4月	令和3年4月1日源氏と前年度の会員数の比較
3 目標設定	令和3年4月	・プラスワン委員会の提言のみで数的な目標の設定はしていない。
4 運 動	令和3年～4年	(1)シニアクラブ長泉総会(4月):プラスワン委員会の提言発表  (2)プラスワン委員会の開催(年3回)6、12、3月 健康ウォーキング事業(10月)  (3)広報活動 ①広報:「シニアクラブ長泉だより」の町内回覧(年2回)7、1月 ②広報折込チラシの全会員配布(令和4年1月) ③「シニアクラブ長泉の紹介」冊子の作成  (4)その他 町主催“くすのき学級”の受付にて「シニアクラブ長泉だより」、「シニアクラブ長泉の紹介」を配布予定。

注:この表は、「仲間づくり推進チェック表」の実施明細として記録して下さい。

【活動の様子】

# 令和3年度プラスワン委員会健康ウォーキング事業報告

実施日：令和3年10月25日（月）

- 9時00分～ 9時10分 準備体操
- 9時15分～ 10時05分 一柳直末公首塚～鎧が淵～健康公園
- 10時10分～ 10時55分 ノルディックウォーキング講習会
- 11時05分～ 11時45分 大嶽昌久様宅自作仏像見学（木彫り）

参加者数：11名

（うち活動相談員2名、健康相談員1名、事務局1名）



加入促進チラシ

地域の絆、ひろがる笑顔  
シニアクラブで「生きがい」創ろう！  
**シニアクラブ長泉**  
クラブ入会のご案内

新型コロナウイルス感染症対策のため、活動の一部は中止、または内容を変更して実施しております。

地域参加で健康増進・介護予防！！  
体験入会もできますのでお気軽にご参加ください！

**シニアクラブ長泉事務局**  
〒411-0943 駿東郡長泉町下土狩967-2（長泉町福祉会館内）  
☎ 055-988-3920

私たちと一緒に  
心豊かなシニア生活を！！

**心と体の健康づくり**  
グラウンド・ゴルフ大会、輪投げ大会、スポーツ大会に向けた練習活動、健康ウォーキング、ラジオ体操、その他ニュースポーツ紹介、福祉会館のお風呂利用（月収無料）など

**教養・学習**  
各種講演（交通安全、悪質商法対策、食育、介護保険講座など）、研修旅行、健康教養講座（簡易リンパマッサージ教室、生活習慣病対策講座、認知症予防、その他高齢者向け講座など）

**地域支援・ボランティア活動**  
小地域福祉活動（サロン・居場所）への参加・協力、友愛訪問活動（見守りが必要な方など）、地域見守り活動（認知症サポーター、のびのびスマイルへの協力）、地域環境美化、子育て支援等世代間交流、共同募金への協力など

**みんなで楽しむ文化活動**  
各種趣味サークル活動（なごいずみ音楽＆レクリエーションダンス、グラウンド・ゴルフ、健康美術展、健康マージャン、フラダンス、折紙、ボウリング他）、近くの寺宇観への参加、福祉健康まつりへの参加（バザー・マグダール他）、伝統工芸・文化伝承活動など

**シニアクラブ長泉 入会申込書**  
この入会申込書は各地区クラブへご提出ください。

ふりがな	生年月日	大正・昭和 年 月 日 ( )
氏 名	電 話 ☎	( ) - ( )
	携帯電話	( ) - ( )
住 所	区 名	長泉町
	趣味 特 技	<input type="checkbox"/> パソコンできます（文書作成・表計算） <input type="checkbox"/> 写真撮影できます

  

ふりがな	生年月日	大正・昭和 年 月 日 ( )
氏 名	電 話 ☎	( ) - ( )
	携帯電話	( ) - ( )
住 所	区 名	長泉町
	趣味 特 技	<input type="checkbox"/> パソコンできます（文書作成・表計算） <input type="checkbox"/> 写真撮影できます

問合せ先 **シニアクラブ長泉事務局** 長泉町下土狩967-2  
（長泉町福祉会館内）  
☎ 055-988-3920 FAX.055-986-3794

このチラシが無くても入会のお申し込みできます。なお、入会申込書の個人情報は、厳重に管理し、シニアクラブ活動の目的外利用を行うこと及び第三者に個人情報を提供することは一切ありません。また、各地区クラブごとに会費・活動内容が異なります。

プラスワン委員会の提言

■令和3年度会員加入促進対策として・・・

①入会の動機づくりをしよう！

- ・会員一人一人が地域で声掛けして勧誘活動しよう。
- ・非会員とも自由に参加できる地域にあった催しの場を活用しよう。
- ・地域内の未加入者を把握し、継続して勧誘しよう。
- ・区内での入会案内チラシ回覧や公民館などにクラブ紹介ポスター等を掲示しよう。

②積極的に交流しよう！

- ・公民館等での居場所づくりに参加し、幅広く交流しよう。
- ・区行事や地域清掃、子供の見守り、お祭りなどに参加しよう。

③毎月、会員同士の顔合わせの時間をしよう！

- ・定例会では会議の内容を会員まで伝達できるよう工夫しよう。
- ・会員の居場所として、サロンの要素のある開催を心掛けよう。
- ・次世代リーダーに役割を体験してもらって育成を回していこう。
- ・趣味活動、クイズ、輪投げ等で楽しい雰囲気づくりを大事にしよう。

④クラブ全員で仲間意識を高めよう！

- ・クラブ活動をより円滑にするため様々な会員が活躍できる場を設けよう。
- ・新しい活動の輪に参加して活動を盛り上げよう。

⑤新型コロナウイルス感染症対策として活動しよう！

- ・三密を回避して感染予防を図りながら健康づくりに取り組もう。
- ・コロナ禍でも仲間とのつながりを大切に情報共有しよう。

令和2年度プラスワン委員会一岡

②積極的に交流しよう！

- ・公民館等での居場所づくりに参加し、幅広く交流しよう。
- ・区行事や地域清掃、子供の見守り、お祭りなどに参加しよう。

・公民館で月例会を土・日曜日に開催している。(区分スマイルクラブ)  
また、非会員にも声掛けして同例会等の近況の内容を幅広く説明している。  
①グラウンドゴルフ②福祉社会部会③健康マージャン④ダンスサークル⑤ひらめき駅伝部  
⑥輪投げ⑦防犯パトロール⑧サークル⑨スマイル倶楽部⑩園遊会

・区民と子供、スマイルクラブが中心になって参加している。現在コロナで中止。(区分スマイルクラブ)

・毎月1回公民館開放日があり、輪投げ、歌トレ、書トレなどおこなっていたが、参加者は7～8名いつも同じで会員増にはつながらなかった。令和3年度はコロナもあり、ほとんど中止になった。  
区の記事に夏祭り、防災訓練、どんど餅つきが中心になったので参加している。(新築白友会)

・文化祭、レクスポ(運動会)、総振り、正月餅つき会、ふれあいサロン等に参加協力しているが、コロナ禍のため出来ていない。  
形原公園の清掃は2回片会員で行っている。またグリーンアップ情報等で区内清掃を支援しPRしている。  
サトウ菜見守りは会としてではなかったが、会員2名が行っている。  
諸行事に参加協力し、アピールすることが大事かと思う。(影塚つみ会)

・当クラブでは公民館がなくなったため行事の開催が難しく(区の行事も同じと思うが)定例会などベルフォンにて予約をし、次の目標も改めて予約をしなければ色々な行事もできない状況があります。(飯田町中シニアクラブ)

・前年度、文化祭等の行事が中止となりPRの場が失われた。清掃作業、ウォーキング、Gゴルフ等もほぼ中止、夏木のウォーキングに人が集まらなくなった。(少人数になった。)ただ、輪投げの練習は参加者が増えたが、内訳は練習半分、おしゃべり半分のマイペース。(これで見り)(シニアクラブ竹沢)

プラスワン委員会の提言

■令和4年度会員加入促進対策として・・・

①入会の動機づくりをしよう！

- ・会員一人一人が地域で声掛けして勧誘活動しよう。
- ・非会員とも自由に参加できる地域にあった催しの場を活用しよう。
- ・地域内の未加入者を把握し、継続して勧誘しよう。
- ・区内での入会案内チラシ回覧や公民館などにクラブ紹介ポスター等を掲示しよう。

・お会員とも自由に参加できる活動として、仕事の日～休日のため、土曜日にグラウンドゴルフ大会、ボウリング大会を実施している。(区分スマイルクラブ)

・園遊会を顔合わせの時間から始めると思いましたが、各人会員を増やしたいことは共通している。ただ、活動できそうな人がいないため名前だけの入会になってしまう。  
クラブ紹介になりますが、行事があるときは公民館の放送をしているが、効果にはなっていないと思う。クラブ活動の写真も公民館に掲げた。(新築白友会)

・地域内の加入可能性は数人しかいないのが実情で、単発の人会開催には、椅子が並ぶため、まずは園遊会から始めたいとなり、友達になるようにしている。交流会定期会等で継続、話し合っている。  
声掛けでまだ顔合わせになることが大切かと思う。(影塚つみ会)

・60代の会員に同じ年頃の新しい仲間と新しい会にのびたクラブにして活動を行ってほしい希望を述べているところ。(飯田町中シニアクラブ)

・新型コロナウイルス感染症の中でも園遊、ポスター、掲示等がPRの手段となった。声掛けは定期的な行事活動であるが次のリーダー育成、集客を重視。プラスワン委員会の提言では消まされたい。高野七も進んできた。毎月の資料(広報)は会員に渡るように心がけた。区会長も非常に良く頑張っていたにしている。(シニアクラブ竹沢)

③毎月、会員同士の顔合わせの時間をしよう！

- ・定例会では会議の内容を会員まで伝達できるよう工夫しよう。
- ・会員の居場所として、サロンの要素のある開催を心掛けよう。
- ・次世代リーダーに役割を体験してもらって育成を回していこう。
- ・趣味活動、クイズ、輪投げ等で楽しい雰囲気づくりを大事にしよう。

・ボウリング大会や輪投げ大会で賞品を出すようにして実施する。(中野町) 健康ウォーキングを月1回開催実施する。

・毎月定例会を行っている。そのほか10人ぐらいで定例会の後に企画会議を1～2回行っている。(区分スマイルクラブ)

定例会の後に新築白・ピンバ大会・輪投げ大会・ペットボトルボウリング大会など幾もある様で実施している。

ウォーキング大会、赤十字の輪投げ大会を実施している。  
ボウリング大会、グリーンアップ作戦の開催

・定例会は毎月報告、周知等を行っている。(新築白友会)  
折衝できる人の人数も限られていて差別も大差になってきている。  
グラウンドゴルフ、公園清掃は毎月の顔合わせの時間から実施している。

・定例役員会では、シニアクラブ委員の其中会、友誼部会、健康部会等の報告を委員に配布し、さらに火災(ストーブ)対策、冬の健康上の注意(入浴時の注意事項)、交通安全対策、コロナ感染対策等の生活意識などを周知し、情報交換を行っている。

会員同士の顔合わせは、グラウンドゴルフの練習を楽しい雰囲気の中で2回行っている。  
コロナ禍が終れば「ふれあいサロン」には参加する。  
行政の指導も、社会の状況等について情報を共有することによって行っている。(影塚つみ会)

・伝達も迅速と同期できる。経費、行事予定、報告は全会員に届くようにしている。×サロン延長は引き続き中止。次世代のリーダー養成は続けて続けたい。比較的若い人が入会しない。ゲーム等は「酒を飲まずに」行中。(シニアクラブ竹沢)

#### ④ クラブ全員で仲間意識を高めよう！

- ・クラブ活動をより円滑にするため様々な会員が活躍できる場を設けよう。
- ・新しい活動の輪に参加して活動を盛り上げよう。

・新しい活動のために毎月全編会議を1〜3回開催している。(原分スマイルクラブ)  
企画ごとに4〜5人のグループを中心に活動している。

・人それぞれ価値観が異なるので共通した語彙ができることに限られている。グラウンドゴルフ、輪投げなどカラオケ、マージャンなどは集まったメンバーになってくる。  
会食等話し合う場が少なくなった。  
全体的には仲間意識はできていると思う。体調とか家庭のことも無理な範囲はできない。(三軒家白友会)

・病状において、各々に担当、主作業者、主補助者を決めて全員で男女の別なく会の運営にあたっている。会の活動に自らも参加を促すこと。(杉原むつみ会)

・大正琴・女性のみ、手芸、おしゃべりの会、女性が主体。男性会員の思慮が足りずが急務。しかし新しい種目等の習得は難しく名案がない。バス旅行。温泉行事は人気があるもの大手をふるって活動は現状では嬉しい。

#### ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策して活動しよう！

- ・三密を回避して感染予防を図りながら健康づくりに取り組もう。
- ・コロナ禍でも仲間とのつながりを大切に情報を共有しよう。

・新型コロナウイルス感染症対策として会本部での活動は少なくなっている。  
休日に所に体育館やグラウンドが使用禁止のために活動が少なくなった。(原分スマイルクラブ)

・室内での行事は三密に注意して実施している。  
室内の行事はなくなり、時間も短くなった。(津家白友会)

・活動の場は遠慮、体調の確認を行っている。  
活動中はマスクの着用、密接の無いように互いに注意している。  
コロナ禍ではあるが、定章役員会、グラウンドゴルフの練習、公園の清掃は続けており、情報共有はできている。  
三密回避、手指の消毒、マスクの着用、体調確認に努めること。(杉原むつみ会)

・全会員に2回ほどマスクを配布したりしています。(新保明申シニアクラブ)

・無事づくりとしてシニアクラブの行事に合わせた活動部を主催にしている。Gゴルフ大会、輪投げなどで仲間づくり、三密回避…手指消毒などは習慣化されてきた。  
その他  
今後のシニアクラブのためにも  
A次世代リーダーを育成するためにも役員選挙会の立ち上げ・指名戦だけで現状に合わない。改選のない年度でも1回は委員会を準備して年のにリーダーの育成が必要。委員は単独クラブ会長、副会長候補は向うのものがあるからか？兼任役員も多すぎる。人財育成は其の組織が堅固化してしよう。  
Bプラスワン委員会のみを見ても(過去の議論確認)  
前委員長の前任、後任がはっきりせず副委員長に等しく、誰が副委員長を担当させてきたのかからいって実態はわからないままの組織が保たれている。歴史ある組織としては残念。会友もプラスワンではなく会員皆さんにおかりするべき金を稼げる時点とも思う。部と委員会の二重なりあり、併せて検討したい。  
シニアクラブ情報